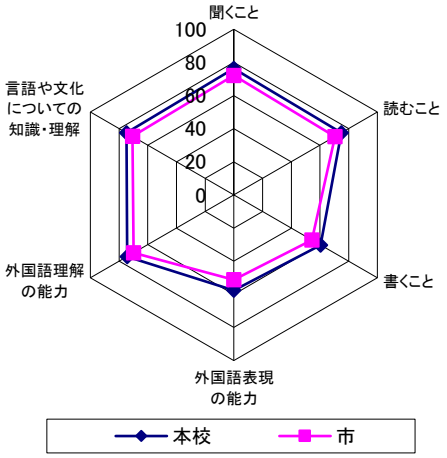
宇都宮市立陽東中学校 第３学年【英語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	聞くこと	76.3	72.2	67.8
	読むこと	74.9	70.5	70.4
	書くこと	60.5	54.3	54.0
観点別	外国語表現の能力	57.6	51.2	49.2
	外国語理解の能力	74.4	69.8	65.8
	言語や文化についての知識・理解	74.8	70.7	74.0

※参考値は，他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの　●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	○すべての設問において市の正答率を上回っている。領域全体では市の正答率を4.1ポイント上回っている。特に英文の内容を聞き取り必要な情報を理解し答える設問では，市より13ポイント，全国より27.4ポイント上回っている。 ●道順を理解し英文の内容に合う絵を選ぶ設問では，市よりも0.1ポイント，全国より7.7ポイントしか上回っていなかった。	・授業の中での教師やALTとの英語でのやりとりにより，英語を聞き取る力の向上に繋がっているため今後も継続していく。 ・道案内などの場面を具体的に設定し，情報が複数含まれている会話を取り入れることで，必要な情報を聞き取る力を身に付けさせるよう指導していく。 ・会話の流れを掴ませたり，質問に対する応答の仕方を覚えたりするなど，対話活動を積極的に取り入れていく。
読むこと	○すべての設問において市の正答率を上回っている。領域全体では市の正答率を4.4ポイント上回っている。特に長文の読み取りにおいて，読み取った内容をふまえて英文を完成させる設問では，市の平均より7.8ポイント，全国の平均より24ポイント上回っている。 ●メールの読み取りでは，メールの内容と情報や条件をもとに空欄に適切な語を入れる問題で，市の平均を上回ってはいるものの1.1ポイントと低い。	・教科書本文を活用し，代名詞が示している内容をその都度確認するなど，英文の意味を考させることで内容の理解につながるよう指導していく。 ・メールなどの短い文を読み取る上では，日時や場所，方法，その内容を具体的に把握するような活動をさらに増やしていく。 ・内容をもとに，生徒自身の考えや気持ちを英語で表現していくような機会を増やしていく。
書くこと	○すべての設問において市の正答率を上回っている。領域全体では市の正答率を6.2ポイント上回っている。英文を正しい語順で書く設問や，与えられた情報を基に3人称単数現在時制の肯定文を正確に書く設問がどれも市よりも5ポイント以上上回っている。 ●現在完了の疑問文と，間接疑問文を正しい語順で書く設問は，どちらも市の平均を上回ってはいるものの，それぞれ1.2ポイント・1.5ポイントと低い。	・基本文の口頭練習を十分に行い，文法事項の使用場面をイメージさせることで文法の活用方法を理解させ，自分なりの文章を書けるよう指導していく。 ・与えられた情報を把握し，時制を意識して英作文するなど，既習事項を生かして，正しい語順で自分の意見や考えを表現できるような活動をできるだけ多く取り入れていく。